

事務員を1人採る前に

AIで減らせる事務 チェックリスト（20項目）

1. いま社内で人がやっている作業に、✓を付けてください（3分ほど）

2. ✓を付けた作業に、月に何時間くらいかかっているか、ざっくり書いてください

3. いちばん時間がかかっている作業が、最初に減らす候補です（2枚目に実例があります）

A 書類の転記・入力		月の時間
1	☐ 届いた請求書・注文書の中身を、Excelや会計ソフトに打ち直している	約__時間
2	☐ 同じ情報（取引先・品名・金額）を、2つ以上の表やソフトに入れている	約__時間
3	☐ FAXや紙の伝票を見ながら、パソコンに入力している	約__時間
4	☐ 受け取ったPDFのファイル名を、1つずつ付け直して保存している	約__時間
B 連絡・返信		月の時間
5	☐ 問い合わせのメールに、毎回似た文面を一から書いて返している	約__時間
6	☐ 「受け取りました」「発送しました」など決まった連絡を、手で送っている	約__時間
7	☐ 返信の忘れ・見落としを、担当者の注意力だけで防いでいる	約__時間
8	☐ メールやチャットに書かれた予定を、カレンダーに手で入れている	約__時間
C 集計・報告		月の時間
9	☐ 日報・作業記録を、週や月ごとに集計し直している	約__時間
10	☐ 売上や件数を、いくつかのファイルから集めて1つの表にしている	約__時間
11	☐ 見積書・報告書を、前回の物をコピーして中身を書き換えて作っている	約__時間
12	☐ 数字を確かめるために、毎日同じ画面をいくつも開いて見ている	約__時間
D 在庫・現場の記録		月の時間
13	☐ 在庫の数を、紙やホワイトボードで管理している	約__時間
14	☐ 「どこに置いたか」を、人に聞かないと分からないことがある	約__時間
15	☐ 現場で紙に書いたメモを、事務所でパソコンに入力し直している	約__時間
16	☐ ラベルや送り状を、1枚ずつ手で作って印刷している	約__時間
E お金の予定と書類		月の時間
17	☐ 入金・支払いの予定が、頭の中やバラバラのファイルにある	約__時間
18	☐ 毎月、同じ相手に同じ形の請求書を手で作っている	約__時間
19	☐ 入金があったかを、通帳やネットバンクで1件ずつ確かめている	約__時間
20	☐ 領収書・レシートを、月末にまとめて手で入力している	約__時間

✓が 1～3 個

いちばん時間がかかっている1つから。小さく始めても、毎月の時間がそのまま戻ってきます

✓が 4～9 個

減らせる作業がまとまっています。転記（A）と決まった連絡（B）は、手堅く始めやすい所です

✓が 10 個以上

人を1人増やす前に、今ある仕事を減らせないか見てみる価値があります

自分の会社で、実際に減らした例

どれも、私（濱口）が自社の事務のために作って、いま毎日使っているものです。数字は実際に測った値です。

海外ECの出品データ作成

~~1件 40分~~ → **8分**

商品のURLを渡すと、翻訳・説明文・利益の計算までAIが下書き。人は確認して登録するだけ（チェック項目 2・11 に近い作業）

中古カメラのショット数確認

~~1台 2〜3分~~ → **挿すだけ**

SDカードを挿すと、ショット数が画面に出る（チェック項目 15 に近い作業）

商品ラベル（24面）の印刷

~~6手~~ → **2手**

いつも開いている表で行を選んでボタンを押すだけ。別の画面に移って打ち直さない（チェック項目 16）

自社の事務のために作った道具は **58本**。そのうち **約25本** が毎日の仕事で動き、**9本** は人が触らずに決まった時刻に動いています（2026年9月に数えた数）。使っているのは、Googleのスプレッドシート、Chromeの拡張機能、Claude などの身近な道具です。

AIに任せる作業と、人が押す操作

AIに任せる（間違えても取り返せる）

- ・ 転記・集計
- ・ 返信や書類の下書き
- ・ PDF・画像の読み取り
- ・ 見張って、抜けを知らせる

人が押す（取り返しがつかない）

- ・ お客様への送信
- ・ 確定・登録・お金が動く操作
- ・ 判断が要るイレギュラー
- ・ 電話・来客の対応

作り方・道具・失敗談は、ガイドサイト「事務の裏方」に全部書いています → ajjiku-guide.pages.dev

✓を付けた中で、いちばん面倒な作業を1つ、このLINEにそのまま送ってください

1. 例：「請求書の打ち込み。月に10時間くらい。Excelでやっている」くらいの一言で大丈夫です
2. 減らせそうか、どう減らすかを、私（濱口）がLINEでお返します（無料）
3. もっと詳しく見たい方は、60分の無料診断へ。御社の作業を一緒にたどって、月にかかっている時間と、減らせる見込みを1枚にします

送っていただいた内容で、無理に進めることはありません。